

基本目標9 子育ての意義や価値に対する意識の醸成

1 総括

区分	事業数 (実数)	取 組 状 況				
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
新規	10	2	4	5	5	6
継続	16	16	15	15	15	15
計	26	18	19	20	20	21

2 新規事業の実施状況

No.	事業名	実施予定年度	実施	着手	前期計画における実施状況
420	子育てと仕事の両立のための 広報、啓発、情報提供 【働く人支援課・こども青少年課】	平成17年度～	○		仕事と家庭両立支援推進企業表彰及び講演会の開催や取組事例の紹介リーフレットを作成するなど、企業のPRとワーク・ライフ・バランスに配慮した社会環境づくりに向けた意識啓発を図った。
424	公立児童クラブの再整備 【こども施設課】	平成17年度	○		基本目標6を参照。
425	公立児童クラブ運営体制等の充実 【こども施設課】	平成17年度～	○		基本目標6を参照。
426	ショートステイ事業の実施 【こども青少年課】	平成19年度～		○	基本目標5を参照。
427	トワイライトステイ事業の実施 【こども青少年課】	平成19年度～		○	基本目標5を参照。
430	保育所待機児童解消・緩和のための 補完策の推進 【保育課】	平成17年度～		○	基本目標6を参照。
431	要保育児童の地域間誘導の推進 【保育課】	平成17年度～		○	基本目標6を参照。
434	多様な資源・資産の活用による保育所の新設 【保育課】	平成17年度	○		基本目標6を参照。
435	総合施設の検討 【保育課】	平成17年度～	○		基本目標2を参照。
444	ファミリー・フレンドリー企業のPRと普及 【働く人支援課・こども青少年課】	平成17年度～	○		仕事と家庭両立支援推進企業表彰及び講演会の開催や取組事例の紹介リーフレットを作成するなど、企業のPRとワーク・ライフ・バランスに配慮した社会環境づくりに向けた意識啓発を図った。

3 継続事業の実施状況

No.	事業名	主管課	前期計画における実施状況
419	ソレイユさがみ就労サポート相談の実施 (H17年度末で廃止)	男女共同参画課	平成17年度をもって21世紀職業財団からの相談員の派遣が終了したことにより、廃止した。 現在は、「就職支援センター」と連携を図っている。
421	ファミリーサポートセンター事業の充実(再掲)	こども青少年課	子どもの習い事や、保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり等に利用された。 年間活動件数: 9,813件(最多は19年度の14,013件) 登録会員数: 利用会員825人 援助会員453人 両方会員31人 合計1,309人(最多)

3 継続事業の実施状況

No.	事業名	主管課	前期計画における実施状況
422	公立児童クラブの整備推進(再掲)	こども施設課	平成21年4月より、65小学校区に児童クラブ(※児童クラブ数66)を設置するとともに、児童クラブ未設置7小学校区について、タクシーによる移送を実施し、全小学校区の児童が児童クラブで過ごすこととなった。
423	民間児童クラブの支援(再掲)	こども施設課	平成17年度から、これまでの保護者団体の運営するクラブに加え、幼稚園や保育園に併設される児童クラブでも対象とする補助制度の拡大を図った。平成17年度10クラブ→平成20年度13クラブ 平成21年度から、障害児童の入会に対して補助を行うなど、補助制度の充実を図った。補助団体の数は平成20年度と変わらず13団体だが、平成22年度に向け、新たにNPO法人が運営する児童クラブ(2団体)への補助を予定している。
428	保育所入所円滑化の活用(再掲)	保育課	児童福祉施設最低基準を遵守しつつ、必要に応じて、定員を超えて子どもを受け入れることにより、入所の円滑化を図っている。
429	認定保育室の活用(再掲)	保育課	平成21年度に2園拡充し、31園となった。
432	既存保育所の定員改定の促進(再掲)	保育課	児童福祉施設最低基準に余裕があり、かつ、定員の見直しが必要と認められる保育所については、随時定員の改定を行うこととしている。平成21年度は、田名保育園、相模原保育園及び新磯保育園でそれぞれ10名の定員拡大を行った。
433	保育所の建替え等による定員拡大の推進(再掲)	保育課	古淵保育園について、民営化に伴い、10名の定員拡大を行った。
436	延長保育の拡充(再掲)	保育課	平成21年度は、1時間延長は民間3園で拡充し63園実施。2時間延長は民間19園で実施。3時間延長は1園で実施した。
437	休日保育の拡充(再掲)	保育課	平成21年度末の実施園は2園。拡充に向け、調整中。
438	夜間保育の拡充(再掲)	保育課	平成21年度末の実施園は2園。拡充に向け、調整中。
439	病後児保育(乳幼児健康支援一時預かり事業)の拡充(再掲)	保育課	平成21年度末の実施園は1園。拡充に向け、調整中。
440	幼稚園の預かり保育の充実(再掲)	保育課	平成17年度に、夏季休業期間中の預かり保育実施に対する助成制度を新設した。また、平成20年度からは学年始、冬季及び学年末休業期間中の預かり保育実施に対する助成を行った。平成21年度は、全園(50園)が預かり保育を実施。44園が夏季休業中の預かり保育を実施した。
441	「お父さんといっしょ」の配布	男女共同参画課	母子健康手帳の交付時に、ハンドブック「お父さんといっしょ」を配布し、父親の育児参加の促進を図った。
442	男女共同参画による子育て支援事業の推進(再掲)	男女共同参画課	昨年度実施した12講座のうち、約半数を土日開催とし男女ともに参加しやすい環境を整えるとともに、子育て・教育に関する図書を年間を通じて購入するなど、子育て支援の充実を図った。
445	院内保育施設運営費の助成	地域医療課	看護師等の定着・確保を図るために、病院に勤務する看護師等の乳幼児を保育する院内保育施設設置者に対し運営費を助成する。